

はじめての療育用語集  
～保護者さんのための優しいガイド～

ドリームキッズ

対象	障がいのある子どもや大人
活動内容	ドリームキッズは、障がいのある子どもや大人のバスケットボールのチームです。障がい特性を理解し合うボランティアコーチや仲間と楽しく練習しています。 ※必ず、保護者の同伴をお願いします。
活動場所	サン・アビリティーズいづか (p.27 掲載)
活動日	毎週木曜日 午後6時30分～8時
問い合わせ	甲斐 (かい) ☎ 080-5202-3826



当事者や家族の会などの情報

公益社団法人  
スペシャルオリンピックス日本・福岡

対象	知的障がいのある6歳以上の方
団体概要	スペシャルオリンピックス(英語: Special Olympics、略称: SO)とは、知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツプログラムと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し社会参加を応援している国際的なスポーツ組織です。SOでは、これらのスポーツ活動に参加する知的障がいのある人を「アスリート」と呼んでいます。 SOの国際本部(SOI)は米国ワシントンDCにあり、現在170ヶ国以上が加盟、500万人のアスリートと100万人のボランティアが活動に参加しています。日本では、1994年に活動が始まり、1996年に福岡地区組織が設立されました。
活動内容	スペシャルオリンピックスのスポーツプログラム活動は、アスリート、コーチ、ボランティア、ファミリーによって構成され、福岡では150名のアスリートが福岡市・北九州市・春日市・久留米市・飯塚市・古賀市・豊前市等の25会場で13種目のスポーツ(ボウリング、卓球、競泳、テニス、バスケットボール、フロアボール、ゴルフ、陸上、馬術、スケート、アルペンスキー、スノーシューイング、スノーボード)に取り組んでいます。 くわしくは事務局へお問合せください。参加してみたいプログラムの見学をお勧めしています。
問い合わせ	公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・福岡事務局 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-5-12 サンネットビル4階 ☎ 092-260-9273 fax 092-260-9274 E-mail fukuoka@son.or.jp HP https://www.son-fukuoka.gr.jp/



ア行

**IQ【知能指数】**  
ことばの理解、考える力、覚える力、情報を処理する速さなどを数値で表したもの。平均は100。数値だけでその子の全てを判断するものではなく、本人の得手不得手を知り、支援につなげるための目安。

**医療的ケア児【医ケア児】**  
人工呼吸器、たんの吸引、チューブ栄養など継続的に医療ケアが必要なお子さん。

**胃ろう**  
おなかから直接胃にチューブをつなぎ栄養をとる方法。

**インクルーシブ**  
障がいの有無にかかわらず、みんなが一緒に過ごせる社会を目指す考え方。

**WISC【ウィスク】**  
5～16歳対象の知能検査。ことば・考える力・覚える力などを測る。

**ABA【応用行動分析】**  
行動の理由や仕組みを分析し、望ましい行動を増やす科学的方法。療育でよく使われる。

カ行

**感覚過敏/感覚鈍麻**  
音・光・触感などの感覚が敏感すぎる、または鈍い状態。

**QOL【生活の質】**  
病気や障がいがあっても、その人らしく安心して生活できているかを考える指標。「心地よく暮らしているか」を大切にすること。

**グレーゾーン**  
診断基準には当てはまらないが、発達特性による困りごとがあるお子さん。

**経管栄養**  
口から食事をとることが難しい場合に、鼻や胃ろうのチューブから栄養をとる方法。

**合理的配慮**  
障がいのある方が他の人と同じように活動できるよう工夫すること。法律で定められた権利。

**個別支援計画**  
お子さんに合わせた支援の計画書。目標や支援方法を記載。保護者も一緒に考える。

サ行

**在宅ケア**  
自宅で受ける医療・看護・介護・福祉サービス。

**支援級**  
特別支援学級の略。p.49参照。

**支援会議【ケース会議】**  
保護者・先生・専門家が集まって支援を話し合う場。

**就学相談**  
入学前にお子さんに合った学びの場を相談する仕組み。

**主治医意見書**  
お子さんの状態や必要な支援について医師が書く書類。療育手帳等の申請に必要。

**小慢(しょうまん)**  
小児慢性特定疾病の略。p.36参照。

**新版K式検査**  
発達の様子(ことば・動き・考える力など)を年齢ごとに確認する発達検査。

**精神年齢【MA】**  
知的発達は何歳くらいの水準かを示すもの。

**ソーシャルスキル**  
あいさつ、順番を待つなど社会生活に必要な力。

**相談員**  
困りごとを整理し必要な支援につなぐ専門職。

タ行

**田中ビネー知能検査**  
2歳～成人対象の知能検査。療育手帳判定などに使用。

**通級**  
通級指導教室の略。p.49参照。

**DQ【発達指数】**  
発達年齢と実年齢を比べ発達ペースを数値化したもの。

ハ行

**発達障がい**  
脳の発達に関わる特性でコミュニケーション、注意力、学習などに特徴がある。ASD、ADHD、LDなど。p.11参照。

**ペアレントトレーニング**  
保護者が子どもへの対応方法を学ぶプログラム。

**訪看(ほうかん)**  
訪問看護の略。p.32参照。

ラ行

**療育**  
お子さんの発達を支援し生活力を育てる取り組み。p.12参照。

**レスパイト**  
家族が休息を取れるようお子さんを預かるサービス。p.28参照。

